

平成24年8月発行 通巻124号

防災設備

AUGUST 2012



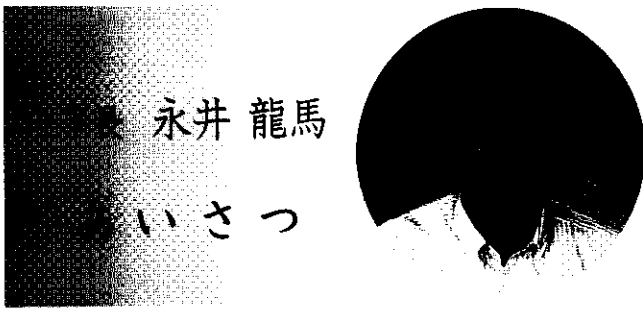
日本防災設備協同組合

URL <http://nichibou.main.jp/>

第45回 通常総会

日本防災設備協同組合は、5月24日(木) 午後3時から東京ガーデンパレスで第45回通常総会を開催した。千葉副理事長の開会宣言で始まり、荻理事長挨拶のあと、司会の吉野理事から出席者は委任状を含め109名で通常総会が成立する旨定数報告があった。続いて荻理事長が議長に選任され、議長挨拶のあと、議案の審議が行われ、第1号議案から第7号議案までの議案が満場一致で可決承認された。

総会終了後、表彰式と講演会が行われた。はじめに平成23年度共同購買事業に貢献された10社の組合員に荻理事長から感謝状と記念品を贈り、感謝の意を表した。次に組合員から推薦された勤続15年以上の優秀な社員6名に対し、表彰状と記念品を贈りその功績を称えた。また、平成23年度組合員増員運動に特に貢献した2名に感謝の意を表した。引き続き「組合ホームページリニューアルについて」(講師：松原ネット推進委員会委員長)の説明会が持たれた。



日本国民として、又、防災を生業とする者として胸を締め付けられる思いがします。

犠牲となった方のご冥福をお祈りし、一日も早い被災地の復興を願います。

組合活動に目を転じますと、この暑さの峠を超えた頃には、恒例の屋形船や研修旅行なども計画されていますし、新たな企画も青年部の皆さんにお願いしていますので、案内が届いた際には、多くの方々のご参加をお待ちしています。

余談ですが、私の地元熊谷では『あついぞ熊谷』をキャッチフレーズに町おこしをしています。この夏日本一の暑さを体験しに是非一度お越しください。

まだまだ暑い日が続きますので、皆様お体御慈愛下さい。

日頃より日防協の活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新年度を迎え、又、理事会も新体制となり、今年も暑い暑い夏がやってきました。

『温暖化、異常気象、猛暑』これらの言葉が日常的に飛び交う昨今、7月には九州地方で記録的な豪雨により甚大な被害を被りました。

このようなニュースに接するたびに、

CONTENTS

第45回 通常総会	2	表紙写真/川崎大師「ふうりん祭り」
平成24年度事業方針	3	
感謝状・表彰状の贈呈	4	発行/日本防災設備協同組合
新役員紹介	5	編集人/「防災設備」編集委員会
湘南ひらつか七夕まつり	6	東京都文京区本郷1丁目15番6号
第7回青年部通常総会	8	TEL. 03-3813-9650(代)
平成24年度消防設備士受験準備講習会のご案内	8	FAX. 03-3813-9460
組合員募集中	9	E-mail(事務)nichiboukyou1@io.ocn.ne.jp
		(営業)nichiboukyou2@dune.ocn.ne.jp

平成24年度事業方針

平成24年度の経済見通しについて、国内総生産の実質成長率は、2.2%程度、名目成長率は、2.0%程度と実質、名目ともプラスに転じる。

先行きのリスクとしては、欧州政府債務危機の深刻化等を背景とした海外経済の更なる下振れ、円高の進行やそれに伴う国内空洞化の加速、電力供給の制約等が挙げられる。

総務省消防庁では、今年の全国一斉重点目標として、

- (1) 住宅防火対策の推進
- (2) 放火火災、連続放火火災防止対策の推進
- (3) 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- (4) 製品火災の発生防止に向けた取り組みの推進
- (5) 林野火災予防対策の推進

の5項目を4年連続で挙げている。その内住宅防火対策では、住宅火災警報器の設置徹底、住宅用消火器等の普及促進を打ち出している。

このような中であって、厳しい経済状況を想定し、本年度の共同購買・共同受注事業に係わる予算計上をおこない、必須支出事項に絞る予算編成とした。組合の目的である組合員の経済的地位の向上を図るため、また組合運営の経済的安定を図るため、共同購買事業・共同受注事業・防排煙設備技術者養成制度の構築を含めた教育情報事業、並びに、新規組合員加入の促進等の各施策を着実に実施していくこととする。

また、支部会議における提言等については、正副支部長合同会議等で検討・意見調整をおこない、理事会の審議を経て「魅力ある組合づくり」の事業展開をおこなう。組合の将来を見据え引き続き後継者である青年部の育成に努めることとする。

下記のとおり目標を掲げ、組合の将来性を見据えつつ組合運営を推進することとする。

- 1 組合員増員運動
- 2 魅力ある組合づくり
- 3 青年部増員、後継者育成

感謝状・表彰状の贈呈

◎感謝状の受賞者は平成23年度の
共同購買事業に貢献された次の方々です。

〈感謝状受賞者〉

須藤電機工業 株式会社	代表取締役	須藤 甲子
太平ビルサービス 株式会社	代表取締役	狩野 伸彌
有限会社 サンワ防災	代表取締役	山口 健一
日邦防災 株式会社	代表取締役	荻 英夫
株式会社 利 幸	代表取締役	堀井 幸次郎
株式会社 千葉電設	代表取締役	千葉 平八
有限会社 高畑防災	代表取締役	高畑 仁
株式会社 サンシン	代表取締役	石毛 信孝
八洲防災設備 株式会社	代表取締役	平山 憲男
株式会社 良電社	代表取締役	塩谷 良一

◎表彰状の受賞者はそれぞれの会社で永年勤続
され、その功績を認められた次の方々です。

〈永年勤続表彰〉

東海メンテナンス株式会社	平田 俊二
株式会社マスターズ工業	今原 紀昭
株式会社 ワールド	石井 五宏
株式会社 スエヒロ	寺本 裕二
太平ビルサービス株式会社	木戸 孝之
株式会社 近畿ヤマト商会	秋山 浩一

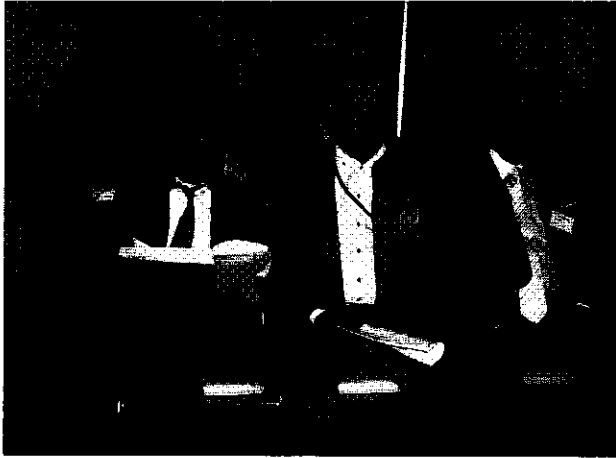
◎組合員増員運動に特にご協力いただいた
方です。

〈組合員増員協力者〉

株式会社 利 幸	技術部長	板倉 敏夫
松本防災 有限会社	代表取締役	仲谷 博木



新役員紹介



▲前列右から、広江副理事長／飯村理事／磯部理事
後列左から、仲谷理事(退任)



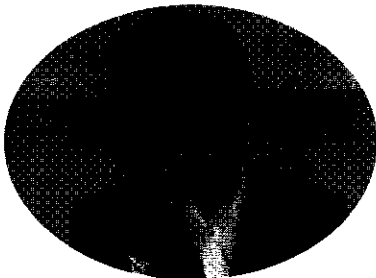
▲藤岡副理事長



▲永井理事長



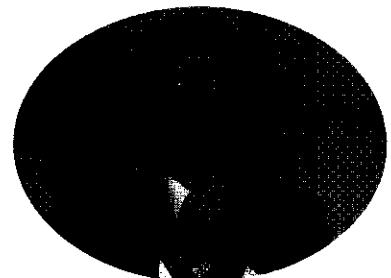
▲大塚専務理事



▲荻理事



▲永見理事



▲松原理事



▲岡野理事
(事務局長)



▲右から
白木監事
中山監事



▲千葉相談役



▲吉野理事(退任)



▲懇親会

その後、平塚商工会議所、及び、平塚市商店連合会が中心となり、仙台市の仙台七夕まつりを模範とした第一回「平塚七夕まつり」が一九五一年七月に行われた。今年で第六十二回となる七夕まつりが七月六日(金)〜八日(日)に開催された。



*このコーナーへの投稿をお待ちしております

- 写真のテーマは自由です。
- 次の文章をお付けください。
 - ・写真のタイトル
 - ・撮影者名
 - ・撮影地
 - ・コメント(100字程度)

湘南ひらつか

七夕まつり

第二次世界大戦中、平塚市には海軍火薬廠があったため、一九四五年七月の空襲で焼け野原となり、終戦後の一九五〇年七月に復興まつりが開催された。



第7回 青年部通常総会

6月22日(金)、ルノール会議室において第7回青年部通常総会が行われた。また、今回は、永井新理事長も出席され、青年部との顔合わせも行われた。

平成23年度事業報告・会計報告、平成24年度事業計画・予算案、新役員改選、すべて承認された。

青年部会員は現在、20社、24名。新役員は次の通り。

会 長	中村 盛二 (有限会社 ダンメン)
副会長	保谷 健二 (ユージーメンテナンス 株式会社)
会 計	河田 豊 (株式会社 ワイズエンジニアリング)
書 記	橋 毅 (株式会社 練馬ホゼン)



平成24年度消防設備士 受験準備講習会のご案内

- 1 類別・開催日
 - (1) 第6類(消火器) 平成24年10月19日(金)
 - (2) 第3類(二酸化炭素・ハロゲン化物・粉末消火設備) 11月の予定
 - (3) 防排煙設備実務講習会 未定
 - (4) その他
- 2 講義時間 午前9時30分～午後4時30分
受付開始午前9時15分より
- 3 受講申込締切日 各講習の2週間前
- 4 受講料 組合員 6,000円 非組合員12,000円
但し、テキスト代は含みません。
- 5 お問い合わせ先 組合事務局・岡野 TEL03-3813-9650

組 合 員 募 集 中

1. 名 称

日本防災設備協同組合

2. 趣 旨

当組合は中小企業協同組合法に基づき、国土交通省(旧建設省)の認可を得た事業協同組合です。組合員の相互扶助の精神に基づき、組合員のために必要な協同事業を行い、もって組合員の自主的な経済活動を促進し、かつ、その経済的地位の向上を図ることを目的としています。(組合定款第1条)

3. 地 区

現在加入組合員の地区は、東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・新潟県・静岡県・愛知県・岐阜県・岡山県・宮城県・大阪府及び北海道の区域です。(組合定款第3条)

4. 事 業

消防施設工事用及び点検設備用資材の共同購買を主体として、共同受注、研究・開発、教育・講習、情報提供、親睦・レクリエーション・福利厚生等の事業を行っている。(組合定款第7条)

5. 組合員加入資格(組合定款第8条)

消防施設工事又は点検設備を行う小規模の事業者であること。

6. 加入申請等

- (1)提出書類 加入申込書 会社経歴書 登記簿謄本
- (2)費用 出資金(1口、1万円)3口以上・加入手数料1万円
- (3)申請に必要な書類が提出されると、理事会で承認、不承認を決定し、申請者に通知します。なお、組合員になった場合は、賦課金(組合費)として毎月6,000円を3ヶ月ごとに納入して頂くことになります。

7. 募集期間

随時、事務局で受け付けています。申請書及び「組合員のしおり」を希望する方は、事務局へご連絡ください。

8. 沿 革

・所在地 東京都文京区本郷一丁目15番6号 MKビル2階

事務局 電話(03)3813-9650 FAX(03)3813-9460

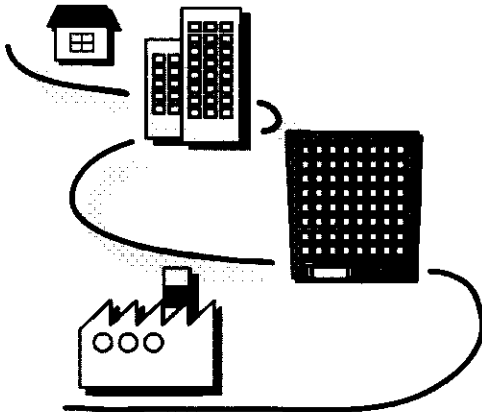
E-mail nichiboukyoul@io.ocn.ne.jp URL <http://nichibou.main.jp/>

・設立年月日 昭和38年10月31日

・認可年月日 昭和39年1月22日、建設大臣

・組織(現在) 関東を中心とした17都道府県・組合員130社 事務局 専従職員5人

安全の未来を〈形〉にする能美防災



都市生活と同じように、休むことなく稼働し続ける防災システム。私たちの生活を守るこれらのシステムは、24時間動き続けるいわば都市の心臓部。いつも安心して快適な毎日の生活のためのネットワーク・システムを実現します。

能美防災株式会社 <http://www.nohmi.co.jp/>

本社 / 〒102-8277 東京都千代田区九段南4-7-3
TEL. (03) 3265-0211 FAX. (03) 3263-4948

あれも、これも、みんなホーチキです。

ホーチキは自動火災検知システム、消火システム、トンネル防災システム、ネットワークシステム、出入管理システムなどの研究/開発・製造/販売・設計/コンサルティング/エンジニアリング・施工及びメンテナンスを行う会社です。



火災検知システム



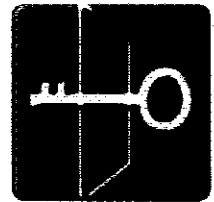
消火システム



トンネル防災システム



ネットワークシステム



出入管理システム

火災検知・消火・トンネル防災・ネットワーク・出入管理など各種システムの製造、販売、施工、保守

ホーチキ株式会社

本社 〒141-8660 東京都品川区上大崎2-10-43 TEL03(3444)4111 FAX03(3444)4118
<http://www.hochiki.co.jp>



連結送水管 耐圧性能点検やります

平成19年7月現在で既に3000件を越す点検実績

業界随一の実績と品質を誇るプロサスだからこそ出来る

トータルサービス

事前改修に対応

あらかじめ不良のある事が予想される物件では、不良箇所等の事前改修を行ってから点検を実施することで、不慮の事故を未然に防止する事が出来ます。

有資格者による点検

経験豊富な消防設備士、消防設備点検資格者が実施する安心な点検です。

ホースの耐圧点検・交換も実施

弊社はメーカーとの直接取引による豊富な販売実績がありますので、非常にお得な価格でのご提供が可能となります。

A-2級水槽付ポンプ車を使用

実際の消防ポンプ車と同じA-2級水槽付消防ポンプを装備した検査測定車を使用し実施する誰もが納得できる点検です。

改修工事の見積・施工を速やかに実施

不良が見つかった場合でも、他業者を捜すことなくそのまま弊社にお頼みいただけます。

もしもの時も安心

点検中の過失による事故等に対しましては最高限度額2億円の損害賠償保険が適用されますので安心してご依頼ください。

《トータルサービスの内容》

基本サービス

耐圧性能試験 / 点検票の作成 / 不良時の原因調査

オプションサービス

事前調査 / 空気予備試験(乾式のみ) / 放水試験 / 不良箇所の改修、修理 / ホースの耐圧性能試験 / 点検現場写真

《お問い合わせはこちら》

株式会社 **プロサス** 担当: 桜井・萩原
〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町557番地
Tel 03-5272-9994 Fax 03-5272-9797

✉ setsubi@prosus.co.jp
🌐 <http://www.prosus.co.jp>

◎消防設備の保守点検業務、消防設備工事における法律上の損害賠償をカバー
「団体賠償責任補償制度」

(請負業者賠償責任保険＋生産物賠償責任保険)

◎役員・従業員のおケガを24時間幅広く補償

「団体傷害補償制度」

(普通傷害保険)

万が一に
備えて保険に
入ろう!



上記に関するお問い合わせは、組合事務局または下記の取扱い代理店へご連絡ください。

[取扱代理店] 株式会社 サンリビング
 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-5-6
 第10中央ビル三洋化成工業(株)内
 TEL03-3241-1761/ FAX 03-3241-1930

[引受保険会社] 三井住友海上火災保険株式会社
 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台3-9

古いのれんが新しい商品をお届けします。

創業・明治43年

- 太陽光発電システム
 - 照明器具
 - 電線・ケーブル
 - 端末処理材料
 - 配管・電路資材
 - 受配電設備機器
 - 分電盤・開閉器
 - 配線器具
 - 電話機器
- オール電化商品
 - 通信・音響・映像機器
 - TV 共聴機器
 - 防犯・防災設備
 - 換気・空調設備機器
 - 住宅設備機器
 - 計測器・工具
 - 避雷機器
 - OA・HA 機器



電設資材の総合設備商社
ミツバ電機株式会社

東京都中央区東日本橋2丁目26番3号(〒103-0004)
 TEL.03(3862)1111(大代表) FAX.03(3864)1895・03(3855)1279



修理・調整・交換工事

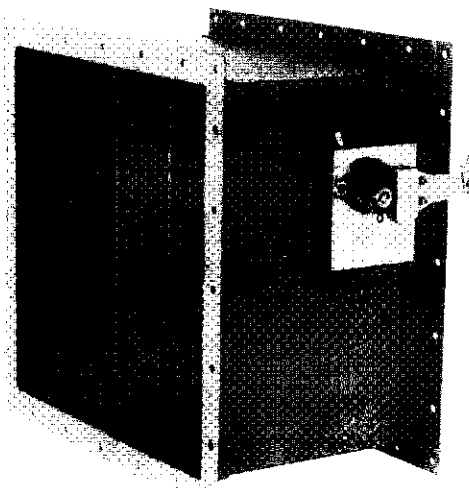
排煙口、排煙窓、防火ダンパー

設備点検 特殊建築物調査

厨房ダクト・フード・グリスフィルター清掃



有限会社 ダンメン
 東京都文京区後楽2-2-10
 ☎ 03-5689-3551

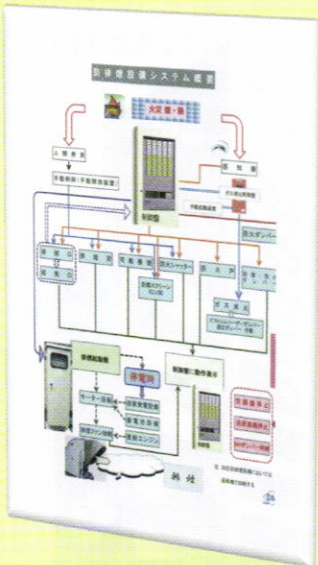


待望の発刊!

好評発売中!!

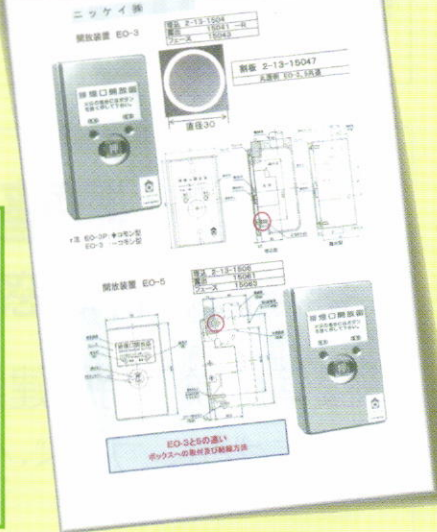
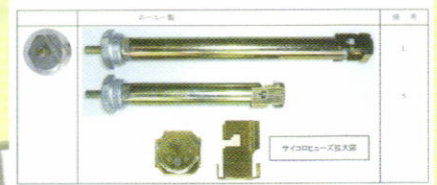
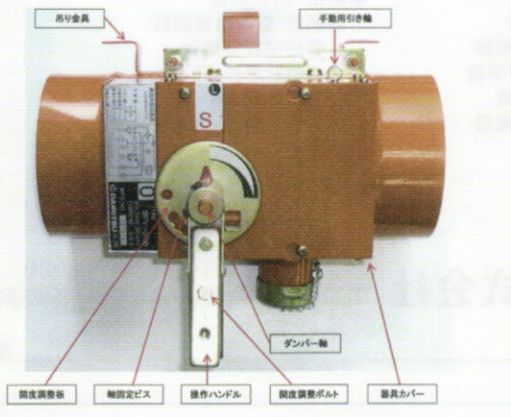
防排煙設備 実務要領 I

現場に即した観点から構成した、現場の即戦力となる実務書完成
今までにない わかりやすさで 豊富なカラー写真 図解 表を用い
防災設備の中でも 建築基準法に基づく 防排煙設備の全体像を明かし
シリーズ I では 特に防火ダンパー・排煙関連の詳細を解説しています



3-2 防煙・防火ダンパーの構造、作動器特性
防煙・防火ダンパー(SFD)の基本構造は、作動器以外防火ダンパー(FD)と同じである。大きく異なることは、連動制御盤から遠隔制御が行え、作動表示され常時監視ができることである。SFD作動器の定格電圧は、現在においてDC24Vが主流である。過去にはDC48V仕様もあったが、現行の自動火災報知設備がDC24Vであり、連動制御盤も同一仕様であることから統一されている。作動時の電気定格及び作動トルク並びに復帰時の電気定格及び復帰トルクについては、製造者により違いがある。ダンパーが一系統で複数台設置されている場合、同時作動成いは順送りなどで配線されるのでSFD作動器の電気的特性を把握する必要がある。

(1) フレノイド作動、手動復帰式
大型150φでカチオン電着塗装を施したモデル。この器具の軸が10φである。小径のダンパーであるためこの径になっているが、一般的には13φが用いられ12.7φのものもある。作動器交換時には注意である。フレノイド作動の場合は、作動信号を受けてほぼ瞬時に作動する。この面では防煙・防火ダンパーの特性上好ましい型式である。



これまで理論等に重点をおいた解説書はでていますが、本書のような実際の部材に基づくもの或いは設置現場からの観点での解説書は、類を見ません。
部材によっては、細部まで説明し、又温度ヒューズや手動開放装置並びに保護板については可能な限り網羅して、資料として活用できるよう配慮しています。

編集：日本防災設備協同組合 防排煙設備検討委員会
発行：日本防災設備協同組合
TEL 03-3813-9650 <http://nichibou.main.jp>
定価：4,000円+税

取扱い